



安部 龍太郎 氏

(あべりゅうたろう)

プロフィール

1955年6月福岡県八女市(旧・黒木町)生まれ。久留米工業高等専門学校機械工学科卒。東京都大田区で区立図書館司書を務めながら執筆を続け、1990年作家デビュー。『関ヶ原連判状』『信長燃ゆ』『下天を謀る』など戦国時代を舞台にした小説を精力的に発表。2005年『天馬、翔ける』で第11回中山義秀文学賞を受賞。2013年『等伯』で第148回直木賞受賞。日本経済新聞に阿倍仲麻呂が主人公の「ふりさけ見れば」を連載中。月刊誌『サライ』で連載していた「半島をゆく」をまとめた『日本はこうしてつくられた大和を都に選んだ古代王権の謎』も好評発売中。なお、十三湊安藤一族が主人公の『蝦夷太平記十三の海鳴り』は、「半島をゆく」津軽半島編の取材で着想を得た作品。

歴史と出会うみちのくの旅

津軽半島下北半島を巡って

公開講義「人間と教育」安部 龍太郎氏 講演会

日時

令和4年 9月28日(水) 13:00~14:20

会場

青森中央学院大学 学術交流会館 2階 921講義室

定員

一般 100名

受講料

無料

会場にて安部氏の書籍販売会・サイン会を実施予定です。

お申込方法

専用フォーム

(<https://forms.office.com/r/jMMxpEEg1R>)、

またはメール・お電話でお申込ください。



(申込み用QRコード)

※会場ではマスクの着用をお願いします。入場時の検温にご協力願います。

※新型コロナウイルスの感染状況によりイベント内容の変更・中止をする場合がございます。

主催／青森中央学院大学

問い合わせ・申し込み先

青森中央学院大学公開講座担当

TEL(017)728-0131

E-mail koukaikouza@aomoricgu.ac.jp

大学HP <https://www.aomoricgu.ac.jp/>

あおもり県民カレッジ
対象講座

